

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e					
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である		<input type="checkbox"/> 施工体制がほぼ適切である		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない		<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不備である		<input type="checkbox"/> 施工体制が不備である	
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を施工体制台帳、施工体系図等に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 火災保険、建設工事保険の証券等の写しを提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置し、社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。								
		※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合									
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている		<input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない		<input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不備である		<input type="checkbox"/> 技術者の配置が不備である	
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 専門技術者を専任し、配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。								
		※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合									

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工管理が不備である
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> 設計図書が事前に提出され、内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したのものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事記録及び工事打合せ書の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> 段階確認、立会又は社内検査が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定める管理基準のほか、社内基準又は、独自のチェックリスト等の管理基準により管理されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 設計図書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。	
		※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合				
	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 工程管理を工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握し、フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間制限・片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 休日、休憩の適正な付与等により、適切な労働環境の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無く、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 受注者の責により工期内に完成させなかった。（但し、改善指示による場合を除く）	
		※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合				
	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策を適切に行った	<input type="checkbox"/> 安全対策をほぼ適切に行った	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備であった
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 本社等の社員によるパトロールを定期的に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。 <input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害を受けた。	
		※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合				

IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> 対外関係が適切であった	<input type="checkbox"/> 対外関係がほぼ適切であった	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 対外関係がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 対外関係が不備であった
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等と調整し、トラブルの発生がなかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 受注者の対応による苦情が多い。または対応が悪くトラブルがあった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った	<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。
※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満、e・・・文書等により改善指示などを行った場合					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 総合	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。又は、出来形管理が適切である。 <input checked="" type="checkbox"/> 格値の概ね50%程度以内である。又は、出来形管理が適切である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。又は、出来形管理がほぼ適切である。 <input type="checkbox"/> 格値の概ね80%程度以内である。又は、出来形管理がほぼ適切である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。又は、他の項目に該当しない。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。又は、他の項目に該当しない。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、出来形管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、出来形管理がやや不備である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、出来形管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、出来形管理が不備である。
		<p>●既定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 土木(農林等含)</p> <p><input type="radio"/> 機械・電気設備工事(土木・建築共通)建築工事</p> <p>●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>		<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。該当すれば…d</p> <p>●選択したシート以外のシートをチェックしても■となるので注意</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。該当すれば…e</p>	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが特に大きい。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば…e
	土木(農林等含) ●機械・電気設備工事(土木・建築共通)、建築工事は次ページ以降をチェック	●必ずチェックする。 ◎ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。 ○ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。 ○ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。 ○ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 ○ 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが特に大きい。				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
	機械・電気設備工事(土木・建築共通)、建築工事	<p>「評価対象項目」 【共通】</p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図及び設備等の承諾図が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となり、満足している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、管理図表などに記載され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> その他 <p>【機械設備関係】</p> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の膜厚管理が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について整備前と整備後の老朽化状況及び回復状況が図表等に記録されている。 <p>【電気設備関係】</p> <input type="checkbox"/> 機器及び材料の据付、固定方法が設計図書又は承諾図書のとおり施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書とおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かりやすく堅固に取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	
※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満または文書による指示を行った場合、e・・・破壊検査を行った場合						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。 <input type="checkbox"/> または、品質管理項目がない工事。及び、他の項目に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不備である。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質がある。又は、品質が不備である。 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質がある。又は、品質が不備である。
	総合	<p>●<u>評定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</u></p> <p><input checked="" type="radio"/> 土木(農林等含)</p> <p><input type="radio"/> 機械・電気設備工事(土木・建築共通)建築工事</p> <p>●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。該当すれば…d</p> <p>●選択したシート以外のシートをチェックしても■となるので注意</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。該当すれば…e</p>

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが非常に少ない。 ■	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 □	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。 □	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 □	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 □
	土木(農林等含) ●機械・電気設備工事(土木・建築共通)、建築工事は次ページ以降をチェック	●必ずチェックする。 ◎ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが非常に少ない(50%以内)。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない(80%以内)。 ○ 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 ○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 ※品質管理資料による評価が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。			□ 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□ 工事請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば…e

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質が不備である。
	機械・電気設備工事(土木・建築共通)、建築工事	<p>【評価対象項目】 【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足し、成績書等にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の品質が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている各種試験が実施され、試験結果が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書に定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <p>【機械設備関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎架台等のコンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の構造や配置について、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ハルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘察し、施工方法等についての提案を行うなど品質管理に関して、積極的に取り組んでいる。 <p>【電気設備関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体についての図面や取扱説明書を工夫して作成(修繕(改善・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の構造や配置において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <p>【解体工事関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分別、再資源化を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁等への届出等を適切に行っていることが確認できる。 				<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば…d
<p>※ a・・・評価値が90%以上、b・・・評価値が80%以上90%未満、c・・・評価値が60%以上80%未満、d・・・評価値が60%未満または文書による指示を行った場合、e・・・破壊検査を行った場合</p>						

	<p>●新技術活用関係（48、49は2点加点、50、51は4点加点。ただし、新技術関係での加点は最大4点まで。）</p> <p><input type="checkbox"/> 48. NETIS登録技術のうち事後評価未実施技術を活用し、活用効果調査票を提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 49. NETIS登録技術のうち事後評価未実施技術を活用し、発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上である。</p> <p><input type="checkbox"/> 50. NETIS登録技術のうち「有用とされる技術」を活用し、活用効果調査結果票を提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 51. NETIS登録技術のうち事後評価未実施技術及び「有用とされる技術」以外の新技術を活用し、発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上である。</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<p>●その他</p> <p><input type="checkbox"/> 52. その他 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 53. その他 理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 54. その他 理由：</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
記述評価 【■マークを付した キーワード項目につ いて、評価内容を詳 細記述】	<p>評点：0点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・加点は+7点～0点の範囲とする。 ・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 ・1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。 	【創意工夫の詳細評価】				

※1. 創意工夫においては「4. 工事特性」の考查項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考查項目でも再評価する。

※3. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では受注者が自主的に実施したもので、かつ、標準積算では計上できない取り組みを評価する。

※4. キーワードの評価（選定）及び詳細評価は、担当部局課内の責任者による合議を原則として記述する。

※5. 「4. 工事特性」との二重評価はしない。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である	
		●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工程管理を的確に行うことにより、施工条件の制約がある工事又は災害復旧工事において 余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 関係官公庁等又は隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 工事施工場所が広範囲の場合において、施工計画及び工程管理を的確に行い、余裕を持って工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			●下記の目安を参考として総合的に評価する。（必ずチェックすること） <input type="radio"/> a 5項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 工程管理がやや不備である <input type="radio"/> e 工程管理が不備である		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備である
		●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 <input type="checkbox"/> 作業員の労働環境の整備、健康管理等による建設労働災害の防止又は交通誘導員や搬入搬出車両への教育指導等による公衆災害の防止への取組みに関する記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 本社等の社員によるパトロールなど安全衛生管理体制を整備し、組織的かつ積極的に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮していた。 <input type="checkbox"/> 安全対策、安全職場実現への取り組みが、地域住民や地域全体に良い印象を与えていた。 <input type="checkbox"/> 安全管理責任者を選任し、関係業者に対する安全管理の徹底及び法令違反に対する是正等を積極的に行っていた。 <input type="checkbox"/> 高所作業、仮設足場での作業、山留作業、重機作業等の危険な作業に当たり、安全点検を欠かさず実施していた記録がある。 <input type="checkbox"/> 安全対策を実施した現場での安全巡視、TBM、KY安全訓練等を実施した記録がある。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) <input type="radio"/> a 6項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 安全対策がやや不備である <input type="radio"/> e 安全対策が不備である	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が非常に優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない		
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工事による排出物(汚水、汚泥、廃油、粉塵等)が周辺に悪影響を及ぼさないように、周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域の景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 広報紙の配布や地元区会等への連絡調整、現場見学会等を実施し、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 通勤・通学時間における工事を避けたり、決められた作業時間を厳守するなど地域住民への配慮を行った。 <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由：</p>					<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。 (必ずチェックすること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> a 6項目程度以上評価 <input type="radio"/> a' 5項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 4項目程度以上評価 <input type="radio"/> b' 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 2項目程度以下評価 	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表			
8. 法令遵守等	措置内容	措置点数	総合点数	
	<input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> ●1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。 該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)			
	<input type="radio"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	0	
	<input type="radio"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	0	
	<input type="radio"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	0	
	<input type="radio"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	0	
	<input type="radio"/> 5. 文書注意相当	-8点	0	
	<input type="radio"/> 6. 口頭注意相当	-5点	0	
	<input type="radio"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-3点	0	
	<input type="radio"/> 8. 総合評価方式により落札した工事で、落札者決定に反映された技術者等の配置計画どおりの履行がなされなかった場合。(配置予定技術者の配置、若手技術者の配置、登録基幹技能者の配置)	-3~-8点	0	
	<input checked="" type="radio"/> 9. 該当項目なし			
	<input checked="" type="checkbox"/> ●2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、 複数選択しない。1回目を必ず選択しておくこと。)			
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上		0	
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満		0	
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満		0	
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満		0	
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意相当		0	
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意相当		0	
	<input type="checkbox"/> 7. 不問		0	
	減点		0点	
	① 本評価項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 ② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 ③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。			
	【上記で評価する場合の適応事例】 <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 6. 建設業法に違反する事実が判明した。EX)一括下請け、技術者の専任違反等 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記載されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 16. その他 			
	理由:			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 キーワード評価 ●土木、建築工事共通	<p>●施工規模の大きさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模</p> <p><input type="checkbox"/> 2. その他（該当があればチェックして理由を記入。） 理由：</p> <p>●構造物固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 対象構造物の形状の複雑さ（土被り厚やトンネル線形等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5. その他 理由：</p> <p>●技術固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 工種及び工法の特異性</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用</p> <p><input type="checkbox"/> 8. NETISの評価試行方式を適用</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 理由：</p> <p>●厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時）</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 軟弱地盤、支持地盤の状況</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 河川内・海域・急峻な地盤条件下等及び工事用道路・作業スペース等の制約</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他 理由：</p> <p>●厳しい周辺環境等、社会条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 地中埋設物等の地中内の作業障害物</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等</p> <p><input type="checkbox"/> 23. その他 理由：</p> <p>●施工現場での対応</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 災害等での臨機の処置（該当があればチェック。）</p> <p><input type="checkbox"/> 25. 施工状況（条件）の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等</p> <p><input type="checkbox"/> 26. その他</p>	<p>【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例</p> <p>【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合（該当項目をチェック）</p> <p><input type="checkbox"/> 切土・盛土工 15万m³<V <input type="checkbox"/> 護岸・築堤高 10m<H <input type="checkbox"/> トンネル(タ-ルト) 10m<φ</p> <p><input type="checkbox"/> ダム用水門<設計水深25m <input type="checkbox"/> 樋門・樋管 15m²<A <input type="checkbox"/> 揚排水機場 2、000mm<φ</p> <p><input type="checkbox"/> 堰、水門 最大径間長25m以上又は径間数3径間以上又は50m²/門 <input type="checkbox"/> トンネル(開削工法) 20m<H</p> <p><input type="checkbox"/> トンネル(NATM) 内空断面積 85m²<A <input type="checkbox"/> トンネル(沈理工法) 300m²<A</p> <p><input type="checkbox"/> 海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m<H <input type="checkbox"/> 地滑り防止工100m<W又は150m<L</p> <p><input type="checkbox"/> 浚渫工 100万m³<V <input type="checkbox"/> 流路工 500m³<Q <input type="checkbox"/> 砂防ダム 30m<H</p> <p><input type="checkbox"/> ダム高 150m<H <input type="checkbox"/> 転流トンネル 400m³/s<Q <input type="checkbox"/> 橋梁下部工 高さ 30m<H</p> <p><input type="checkbox"/> 橋梁上部工 最大支間長 100m<L <input type="checkbox"/> 大空間のホールを有する建物</p> <p>【事例：構造物固有な施工難度と対応工法等】（該当項目をチェック）</p> <p><input type="checkbox"/> 地山強度が低い。また土被りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 供用中の施設の改修工事等。</p> <p><input type="checkbox"/> その他、構造物固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）</p> <p><input type="checkbox"/> 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> パイロット工事、又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> その他、J(ビ-ユ-タ-シ-ン)等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事等</p> <p><input type="checkbox"/> V E提案された工法等が高度技術として評価できる場合。</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合（総合評価における技術提案は除く）</p> <p><input type="checkbox"/> NETISの評価試行方式を適用した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> その他、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）</p> <p>【事例：自然及び地盤条件への対応工事等】（該当項目をチェック）</p> <p><input type="checkbox"/> 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日（待ち時間）が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 急峻な地形のため、作業橋台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要があった工事。（法面工は除く）</p> <p><input type="checkbox"/> 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 波浪や水位変動が大きいため、作業橋台等を設置した工事。また、作業橋台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時期が限定されたり、施工方法等が制限された工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。）</p> <p>【事例：周辺環境や社会条件等の施工現場での対応が必要になった工事等】（該当項目をチェック）</p> <p><input type="checkbox"/> 横断断梁工事や電線中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地での夜間工事。</p> <p><input type="checkbox"/> D I D地区での工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 供用中の道路（概ね日交通量1万台以上）で片側交互通行の交通規制をした工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。</p> <p><input type="checkbox"/> 供用している専導等の路上工事で交通規制が必要な工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工ヤ-ドが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。</p> <p><input type="checkbox"/> 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上（10m以下）での工事。</p>

		理由： ●その他 □ 27. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項 理由： □ 28. その他（加点が1点の場合） 理由：	<input type="checkbox"/> 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。 <input type="checkbox"/> その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事。（左欄のその他に理由を記入。） 【その他】（該当項目をチェック） <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。（左欄のその他に理由を記入。） <input type="checkbox"/> その他（加点が1点の場合）
	記述評価 【■マークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】	評点： 0点 ・ 工事特性は、加点評価とする ・ 加点は0点～+20点の範囲とする。 ・ 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 ・ 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えてもよい。	【工事特性のキーワードの詳細】

※1. 工事特性とは、工事全体を通して様々な施工案件等への対応を評価するものである。なお、評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。

※2. 詳細評価の記述にあたっては、担当部局課内での責任者による合議とし、各考査項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な工事の特性を記述する。

※3. 工事特性は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。